



GLOSSARY

数字

- 10BASE-T** 2 ペアのツイストペア ケーブル（カテゴリ 3、4、または 5）を使用する 10 Mbps ベースバンドイーサネット仕様。ペアの 1 つをデータ送信に、もう 1 つをデータ受信に使用します。10BASE-T は IEEE 802.3 の仕様に含まれており、約 328 フィート（100 m）/セグメントという距離制限があります。
- 100BASE-T** UTP ケーブルを使用する 100 Mbps ベースバンドファストイーサネット仕様。100BASE-T は基になった 10BASE-T 技術と同様、トラフィックが存在しないときにネットワークセグメントにリンクパルスを流します。ただし、このリンクパルスには 10BASE-T で使用される情報より多くの情報が含まれます。100BASE-X 仕様は IEEE 802.3 規格に基づいています。
- 802.x** LAN プロトコルを定義する IEEE 規格
- 1000BASE-LX/LH** 1 つのリンクに 2 束のマルチモードまたはシングルモード光ファイバケーブルを使用する 1000 Mbps ギガビットイーサネット仕様。適切な信号回復を保証するために、1000BASE-LX/LH リンク距離はマルチモードファイバで 1,804 フィート（550 m）まで、シングルモードファイバで 32,810 フィート（10 km）までにしなければなりません。IEEE 802.3 規格に基づき、シングルモードファイバの距離が 5 km から 10 km に延長されました。
- 1000BASE-SX** 1 つのリンクに 2 束のマルチモード光ファイバケーブルを使用する 1000 Mbps ギガビットイーサネット仕様。適切な信号回復を保証するために、1000BASE-SX リンク距離は 1,804 フィート（550 m）までにしなければなりません。1000BASE-SX 仕様は IEEE 802.3 規格に基づいています。
- 1000BASE-X** 光ファイバケーブル上のギガビットイーサネットに対応する 1000BASE-ZX、1000BASE-SX、および 1000BASE-LX 規格を表す 1000 Mbps ギガビットイーサネット仕様。1000BASE-X 仕様は IEEE 802.3 規格に基づいています。
- 1000BASE-ZX** 1 つのリンクに 2 束のシングルモード光ファイバケーブルを使用する 1000 Mbps ギガビットイーサネット仕様。適切な信号回復を保証するために、1000BASE-ZX のリンク距離は 62.1 マイル（100 km）までにしなければなりません。これはシスコの仕様です。

A

- AAA サーバ** Authorization, Authentication, Accounting（認証、認可、アカウントティング）サーバ
- AS/NZS** オーストラリア / ニュージーランド
- ATM** Asynchronous Transfer Mode：非同期転送モード。固定長（53 バイト）のセルで複数のサービスタイプ（音声、ビデオ、データなど）が伝送されるセルリレーの国際標準規格。固定長セルはハードウェアでセル処理が実行されるので、伝送遅延が軽減されます。ATM は E3、SONET、T3 などの高速伝送メディアを利用することを前提に開発されました。

B

BER Bit Error Rate : ビット エラー レート

C

CATV Cable Television : ケーブル テレビ。ヘッドエンドまたは配線ハブを基準とします。

CCS Common Channel Signaling : 共通線信号方式

CES Circuit Emulation Service : 回線エミュレーション サービス

CMTS Cable Modem Termination System : ケーブル モデム終端システム。Cisco uBR7225VXR ルータなど

C/N 比 Carrier-to-noise ratio : 搬送波対雑音比

CNR Cisco Network Registrar : Cisco ネットワーク レジストラ

CPE Customer Premises Equipment : 顧客宅内装置

CSRC Cisco Subscriber Registration Center

CSU/DSU Channel Service Unit/Data Service Unit : チャネル サービス ユニット / データ サービス ユニット

CTS Clear To Send : クリア ツー センド

D

DCD Data Carrier Detect : データ キャリア検出

DCE Data Circuit-terminating Equipment : データ回線終端装置 (ITU-T の拡張)。ユーザ / ネットワーク インターフェイスのネットワーク側を形成する、通信ネットワークの装置および接続。DCE はネットワークと物理的に接続し、トラフィックを転送し、DCE 装置と DTE 装置間のデータ伝送を同期させるためのクロック信号を提供します。DCE の例は、モデム、インターフェイス カードなどです。DTE と比較

DHCP Dynamic Host Configuration Protocol

DNS Domain Name System : ドメイン ネーム システム

DOCSIS Data-over-Cable Service Interface Specification : データオーバーケーブル サービス インターフェイス仕様

DSR Data Set Ready : データ セット レディ

DSU	Data Service Unit : データ サービス装置。DTE 装置上の物理インターフェイスを T1、E1 などの伝送ファシリティに適合させるために、デジタル伝送で使用される装置。DSU は信号タイミングなどの機能も果たします。CSU/DSU のように、通常は CSU と組み合わせて使用します。
DTE	Data Terminal Equipment : データ端末装置。ユーザ / ネットワーク インターフェイスのユーザ側に配置し、データの送信元、宛先、またはその両方となる装置。DTE は DCE 装置 (モデムなど) を介してデータ ネットワークに接続し、通常は DCE が発生させたクロック信号を使用します。DTE にはコンピュータ、プロトコル トランスレータ、マルチプレクサなどの装置が含まれます。

E

EIA	Electronic Industries Alliance : 米国電子工業会
EMI	電磁波干渉
EPROM	Erasable Programmable Read-Only Memory : 消去可能プログラム可能 ROM
ESD	静電気放電
EuroDOCSIS	欧州 Data-over-Cable Service Interface 仕様

F

FEC	Forward Error Correction : 前方誤り訂正
FRU	Field-Replaceable Unit : 現場でネットワーク装置から取り外して交換できるコンポーネント。ラインカード、電源モジュール、およびファン モジュールが代表的な FRU です。

G

GPS	Global Positioning System
------------	----------------------------------

H

H.323 VoIP ネットワーク	VoIP をサポートするプロトコル
HDLC	High-Level Data Link Control : ハイレベル データリンク コントロール
HFC	Hybrid Fiber-Coaxial : 光ファイバ / 同軸ハイブリッド
HSSI	High-Speed Serial Interface

I

IEC	International Electrotechnical Commission : 国際電気標準会議
IEEE 802.3	物理レイヤおよびデータ リンク レイヤの MAC サブレイヤの実装を規定している IEEE LAN プロトコル。IEEE 802.3 では CSMA/CD を使用して、各種物理メディアを介してさまざまな速度でアクセスします。IEEE 802.3 の拡張規格では、ファスト イーサネットおよびギガビット イーサネットの実装を規定しています。
ITU-T	International Telecommunication Union-Telecommunications Standardization Sector : 国際電気通信連合電気通信標準化部門
ITU-T J.83 Annex A	Series J.83 では、テレビ、音声プログラミングなどのマルチメディア信号の伝送を取り扱っていません。Annex A では、欧州チャネル プランでの CPE とフレーム リレー ネットワークの間の管理インターフェイスを定義しています。

M

MAC	メディア アクセス制御
MER	Modulation Error Ratio
MSO	Multiple System Operator : マルチプル サービス オペレータ

N

NCTA	National Cable Television Association
NPE	Network Processing Engine : ネットワーク処理エンジン
NSE	Network Services Engine : ネットワーク サービス エンジン
NTSC	National Television System Committee
NVRAM	不揮発性 RAM

O

OIR	Online Insertion and Removal : 活性挿抜
------------	-------------------------------------

P

PAL	Phase Alternating Line
PCI	Protocol Control Information : プロトコル制御情報

Q

QAM Quadrature Amplitude Modulation : 直交振幅変調。単純振幅の変動を使用する変調技法

QPSK Quaternary Phase Shift Keying : モデムおよびワイヤレス ネットワークで使用する圧縮技法

R

RTS Request To Send : 送信要求

S

SDH Synchronous Digital Hierarchy

SDRAM Synchronous Dynamic Random-Access Memory

SECAM SEquential Couleur Avec Memoire

SGCP Simple Gateway Control Protocol : 簡易ゲートウェイ コントロール プロトコル

SONET Synchronous Optical Network : Bellcore が開発し、光ファイバ上で動作するように設計されている高速同期ネットワーク仕様。STS-1 が SONET の基本コンポーネントです。1988 年に、国際標準規格として承認されました。

SRAM Static Random-Access Memory

STB セットトップ ボックス

T

T1 デジタル WAN キャリア ファシリティ。T1 は電話交換網を介して、DS1 フォーマットのデータを 1.544 Mbps で伝送します。

TAC Technical Assistance Center

TFTP Trivial File Transfer Protocol : 簡易ファイル転送プロトコル

ToD Time of Day

U

UBR ユニバーサル ブロードバンド ルータ

UTP Unshielded Twisted-Pair : シールドなしツイストペア

V

VoIP	Voice over IP
VPN	Virtual Private Network : バーチャル プライベート ネットワーク
VXR	Voice Extension Ready

X

X レベル テスト ポイント	ファイバ ノードに既知の振幅のテスト信号を挿入し、ヘッドエンドの光レシーバーで出力レベル振幅を測定することによって確立されるテスト ポイント
----------------	--

あ

アラーム	モジュールまたはポートが異常な動作状態であることを表すステータス条件。 クリティカル アラーム 、 メジャー アラーム 、および マイナー アラーム も参照。
------	---

く

クリティカル アラーム	報告ノードに接続する加入者の大部分または全部に影響を与える可能性のあるアラーム状態。問題の詳細を調べるには、 show facility-alarm status コマンドを使用します。 メジャー アラーム および マイナー アラーム も参照。
クロミナンス	ビデオ信号のカラー部分

ふ

ファスト イーサネット	各種 100 Mbps イーサネット仕様のいずれか。ファスト イーサネットは、10BASE-T イーサネット仕様の 10 倍の速度を実現し、フレーム フォーマット、MAC (メディア アクセス制御) メカニズム、MTU (最大伝送ユニット) などの品質を維持します。ファスト イーサネット ネットワーク上で、従来の 10BASE-T アプリケーションおよびネットワーク管理ツールを使用できます。ファスト イーサネット仕様は、IEEE 802.3 仕様の拡張に基づいています。
フラッシュ メモリ	電子的に消去して再プログラミングできる、不揮発性のストレージ。必要に応じてソフトウェア イメージの保管、起動、書き替えが可能です。フラッシュ メモリは Intel によって開発され、他の半導体各社にライセンス供与されています。

ま

マイナー アラーム アラーム状態の 1 つ。報告可能なすべてのアラームの中で、3 番めに重大と見なされます。マイナーアラームは、報告ノードに接続する単一または少数の加入者に影響します。show facility-alarm status Cisco IOS コマンドを使用すると、問題の詳細を調べることができます。クリティカルアラームおよびメジャーアラームも参照。

め

メジャー アラーム アラーム状態の 1 つ。報告可能なすべてのアラームの中で、2 番めに重大と見なされます。メジャーアラームは、報告ノードに接続する複数の加入者に影響します。show facility-alarm status Cisco IOS コマンドを使用すると、問題の詳細を調べることができます。クリティカルアラームおよびマイナーアラームも参照。

